

## 令和5年度 インターグループホーム 事業計画

事業所名	インターグループホーム		
施設長	児玉 和也（兼務）		
管理者	蓑山 幸恵		
実施事業	認知症対応型共同生活介護 介護予防認知症対応型共同生活介護		
開設年月日	平成17年12月1日		
所在地	鳥取県倉吉市福守町407-12		
正規職員（総合職）数	1名		
正規職員（一般職）数	2名		
準職員数	フルタイム：4名      パートタイム：0名		
契約職員数	フルタイム：7名      パートタイム：1名		
定員	18名	目標利用者数 17.6名/日	利用率 98%
職員配置	管理者兼介護支援専門員 1名・介護職員11名 夜間専門員 2名 ・ 介護補助員 1名      計15名		

### 1 基本方針

認知症になっても、地域の中であたりまえの暮らしができるように、ご利用者の個性を尊重し、家庭的な環境のもとで一人ひとりの力を引き出せるように支援します。また、ご利用者の心身の状態を把握し、医療機関と連携を図りながら適切な対応に努めます。地域の一員として、地域活動を通じ馴染みの関係築き、大切にします。

### 2 運営

- (1) ご利用者の今までの生活を把握し、その人らしい生活ができるように支援します。
- (2) アセスメントを行い、一人ひとりの持っている力を引き出せるように支援します。
- (3) 個人を尊重し、側面からご利用者を支え、思いを大切にすることで、安心感が得られるよう支援します。
- (4) ご利用者の心身の状態を把握し、安心して適切な医療が受けられるように支援します。
- (5) 地域との関わりを大切にし、地域の一員として様々な人々との交流が図れるように努めます。
- (6) 提供するサービスの質の評価を行い、改善を図るよう努めます。
- (7) 生活支援
  - ① ご利用者の自立支援を目的とし、意欲的に取り組める支援を目指します。ご利用者が持ち合わせておられる可能性も踏まえ、支援内容に反映します。
  - ② 日々の生活を送る中で無理のない生活リハビリを実施し、身体機能の維持を目指します。
  - ③ ご利用者のニーズに合わせた外出支援を行い、事業所内だけの活動ではなく、地域との繋がりを絶やさず心豊かな生活の実現を目指します。

### 3 主な事業活動

#### (1) 施設・設備整備計画

なし

#### (2) 事業活動

- ① インター畑では、穀物や果物などの作物を自然豊かな環境の中で育てる喜び、採れた食材を使い、食す楽しみを提供します。
- ② 植栽したバラの造形・藤棚の設置を行い、ご利用者様の憩いの場、地域景観の潤いを実現します。
- ③ 年1回地域交流カフェを開催し、地域の関係機関や住民の皆様をご招待し、地域に根付き開かれた施設にします。
- ④ 近隣施設と合同で、ご利用者様と子どもたちのふれあいや認知症理解の推進を目的とした『なかよしカフェ』を開催し、認知症の理解を深めることで認知症であっても地域で変わらない生活の実現を目指します。
- ⑤ 「コスモスプロジェクト」の取り組みとして、地域住民、近隣の小学校へコスモスの種の配布等を行い、花植えを通して地域とのつながりを持ち、地域の一員としての理解に努めます。
- ⑥ 私たちはご利用者様の大好きな趣味、叶えたかった夢を応援します。年間を通し、お一人ずつ、または皆様で夢を実現し、笑顔で過ごせる日を少しでも多く支援します。
- ⑦ 新型コロナウイルス感染予防対策として直接の面会を制限する場合には、タブレット端末を活用したオンラインでのご面会を提供し、ご利用者様のご家族様や知人と会う楽しみを維持します。

### 4 安全管理・衛生管理

- (1) マスクの着用、手指消毒の徹底、施設内の定期的な消毒・換気の実施、ご利用者様・職員の健康管理等の予防策を日々実践し、感染症の予防、拡大防止に努めます。
- (2) 新型コロナウイルス感染症については、手洗い、マスクの着用、手指のアルコール消毒を徹底し、三密を防ぎ、感染拡大防止に十分に配慮します。  
危機管理意識を持って行動し、感染拡大を抑えるのは個人の行動にあると認識し「感染しない」「感染させない」を意識し、ご利用者様の安心安全を確保します。
- (3) 「気づき」の観察力を高めるため、ヒヤリ・ハットを実践し、発生原因の把握と危険予知を行い、事故への予防策を講じていきます。
- (4) 設備・備品等の安全管理を行い、物品等の整理整頓及び福祉用具等のメンテナンスを徹底するとともに環境整備に努めます。
- (5) 車両について使用前の日常点検などの安全管理を徹底するほか、運転の状況などを把握するため、運転日誌等の記録を行います。
- (6) 職員に対し、道路交通法等関係法令を遵守し交通安全に努めるように、研修などを通じて安全教育を実施します。  
運転前後にアルコールチェックを実施し、酒気帯び運転を防止します。

### 5 防火・防災・救助活動

防災計画及び災害対応マニュアルにより、防災及び災害時の人命の安全、被害の軽減を図ります。

- (1) 防火管理者を中心に、ご利用者様の実態に即した防災訓練（年2回）を実施し、防災活動への参加、地域防災情報の把握に努めます。

- (2) 有事に迅速な対応ができる環境整備を進めるとともに、スプリンクラー等の点検、防災設備の点検を行い、ご利用者様の安全の確保を行います。
- (3) 近隣自治公民館との連携による緊急時避難体制を確立します。
- (4) 地震、風水被害等の自然災害及び火災に備え、食料品・日用品・防災品・衛生品等の必要品を備蓄します。

## 6 職員の資質の向上と研修

施設内外の各種研修を通じて職員の資質の向上を図ると共に、専門知識及び技術の向上を目指します。

### (1) 外部研修への参加

認知症実践者研修、介護専門職研修、鳥取県社会福祉協議会、地域包括支援センター等が主催する集合研修、またはオンライン研修への参加を通じ、知識や技能の習得に努めます。

### (2) 法人内部研修への参加

法人内の研修、web研修へ研修内容に応じた職員の参加を促し、必要な知識、各種の介護技術の習得を図ります。

### (3) OJT・職場研修の実施

- ① 年間計画に沿った施設内勉強会の実施や、外部研修で学んだことの伝達研修を行います。また、実践を用いた活きる研修を実施し、個々のスキルアップを目指します。
- ② 実務経験の少ない職員については、知識や技能、経験の高い職員により実務を通じたOJTを行い、実務に必要な基本的技術・知識を効果的に習得していきます。

### (4) 委員会活動

ご利用者へのサービス内容の改善及び職員組織の活性化と資質向上を図ることを目的として次の委員会を実施します。

- ①職員会議（月1回）
- ②フロア会議（モニタリング）（月1回）
- ③給食委員会（年4回）
- ④感染対策委員会（月1回）
- ⑤虐待防止検討委員会（月1回）

### (5) 職員の資格取得のための取組み

法人が定めた「国家資格等取得者に対する助成要領」による資格取得に対する助成制度を活用し、キャリアアップ・知識及び実技の習得について既得職員等に介護福祉士や介護支援専門員などの資格取得を促します。

### (6) 職員間の日常的な連携、報・連・相の徹底

業務引継ぎ事項様式を活用することで伝える内容、目的を明確化し、職員間の情報共有を円滑にします。

共有したい事項は文章にし、見える化していくことを徹底します。

月ごとの各会議、毎日の申し送りでの伝達を徹底し、全職員での連携を図ります。報連相が行いやすい職場環境を作るため、各リーダー、管理者、施設長との話し合いの場を設けます。

## 7 SDGs の取組み

### ○目標2 飢餓をなくそう

- ・食物を大切にするため、ご利用者様の嗜好に配慮した個別食の提供を実施し、フードロスを削減していきます。
- ・持続可能な農業の取り組みとして、施設の畑で安全な作物を育て、ご利用者様や地域の方、子どもたちと食べる楽しみを育みます。

### ○目標3 すべての人に健康と福祉を

- ・命が等しく守られる地域を目指して、認知症の理解の推進を図るため、近隣・地域住民を招いた地域交流カフェを開催し、近隣住民の健康を見守ります。

### ○目標14 海の豊かさを守ろう

- ・一人一人がゴミを増やさない努力をします。  
プラスチック製品の使用量を減らすために、エコバックやマイボトルを使用します。
- ・ご利用者の排泄パターンやコントロールの方法を把握し、リハビリパンツ等の使用量を減らし、ゴミを削減していきます。

## 8 職員の健康、維持増進の取組み

- ・職員の健康診断を実施し、健康状態と課題の把握を行います。  
指導、改善する事項がある場合は医師と連携を持ち、健康増進に取り組みます。  
(年2回)
- ・年1回はメンタルヘルスケアの啓発のためストレスマネジメント研修等を実施し、職員の心の健康を守ります。(年1回以上)
- ・職員が高年齢となっても健康で働き続けるための取り組みとして、月1回の体力テスト(月1回)の実施、毎日のストレッチ体操等を実施します。

## 9 各種団体との地域交流

- ・ご利用者様とご家族様や保育園、地域・団体等との交流の場を設ける等しながら、社会の一員として積極的に社会交流が図れるよう努めます。
- ・グループホームが立地する地域へ積極的に出向き、地域住民の方の理解と協力制の確立を目指していきます。
- ・学生、傾聴、介護ボランティア等の受け入れを行い、グループホームやご利用者様への理解に繋がるよう努めます。

### (1) 広報誌の発行・配布

発行回数：4回／年

配布先：倉吉市、地域包括センター、地区コミュニティセンター、自治公民館など

### (2) 地域交流行事

5月・12月：家族交流会

8月：福祉の里夏祭り

9月：敬老会 合同夕涼み会

11月：福祉の里文化祭

3月：地域交流カフェ

## 10 年間行事等

別紙のとおり

令和 5 年度 行事計画表

施設名 : インターグループホーム

月	行 事		会 議		職員研修		安 全・安 心	施設整備・点検
	施設内	施設外	施設会議	外部主催会議	法人・職場研修	外部主催研修		
4 月	・お誕生会 ・傾聴ボランティア ・花祭り ・なかよしカフェ	・個別支援外出 ・花見外出(桜)	・職員会議 ・ユニット会議(1階・2階)		・施設内勉強会		・細菌検査 ・体重測定	・環境整備(草取り・花植え) ・防火設備自主点検 ・福祉用具自主点検 ・洗車
5 月	・誕生会 ・傾聴ボランティア ・家族交流会	・個別支援外出	・職員会議 ・ユニット会議(1階・2階) ・身体拘束廃止委員会	・運営推進会議	・施設内勉強会 ・救急訓練・心肺蘇生訓練		・細菌検査 ・体重測定 ・避難訓練 ・消防署立会の避難訓練	・環境整備(草取り) ・防火設備自主点検 ・福祉用具自主点検 ・洗車
6 月	・お誕生日会 ・粽作り ・傾聴ボランティア	・個別支援外出	・職員会議 ・ユニット会議(1階・2階)		・施設内勉強会	・認知症実践者研修	・細菌検査 ・体重測定	・環境整備(草取り) ・防火設備自主点検 ・福祉用具自主点検 ・洗車
7 月	・お誕生日会 ・介護相談員 ・傾聴ボランティア ・七夕まつり	・個別支援外出	・職員会議 ・ユニット会議(1階・2階)	・運営推進会議	・施設内勉強会	・防火管理者研修 ・介護専門職研修	・細菌検査 ・体重測定 ・避難訓練 ・職員健康診断	・環境整備(草取り) ・防火設備自主点検 ・福祉用具自主点検 ・洗車
8 月	・お誕生日会 ・傾聴ボランティア ・福祉の里夏祭り ・なかよしカフェ	・個別支援外出	・職員会議 ・ユニット会議(1階・2階) ・身体拘束廃止委員会		・施設内勉強会	・介護専門職研修	・細菌検査 ・体重測定	・環境整備(草取り) ・防火設備自主点検 ・福祉用具自主点検 ・洗車
9 月	・お誕生日会 ・傾聴ボランティア ・合同夕涼み会 ・敬老会	・個別支援外出	・職員会議 ・ユニット会議(1階・2階)	・運営推進会議	・施設内勉強会	・管理者研修 ・介護専門職研修 ・グループホーム相互研修	・細菌検査 ・体重測定 ・ブルーインター合同避難訓練	・環境整備(草取り) ・防火設備自主点検 ・福祉用具自主点検 ・洗車
10 月	・お誕生日会 ・傾聴ボランティア ・ミニ運動会	・個別支援外出	・職員会議 ・ユニット会議(1階・2階)		・施設内勉強会	・介護専門職研修	・細菌検査 ・体重測定	・環境整備(草取り) ・防火設備自主点検 ・福祉用具自主点検 ・洗車
11 月	・お誕生日会 ・傾聴ボランティア ・福祉の里文化祭	・個別支援外出 ・紅葉狩り	・職員会議 ・ユニット会議(1階・2階) ・身体拘束廃止委員会	・運営推進会議	・施設内勉強会	・介護専門職研修	・細菌検査 ・体重測定 ・インフルエンザ予防接種 ・避難訓練	・環境整備(草取り・花植え) ・防火設備自主点検 ・福祉用具自主点検 ・洗車
12 月	・お誕生日会 ・傾聴ボランティア ・クリスマス会兼家族交流会 ・餅つき・なかよしカフェ	・個別支援外出	・職員会議 ・ユニット会議(1階・2階)		・施設内勉強会	・介護専門職研修	・細菌検査 ・体重測定	・環境整備 ・防火設備自主点検 ・福祉用具自主点検 ・洗車
1 月	・お誕生日会 ・傾聴ボランティア ・新年初釜	・個別支援外出 ・初詣 ・とんど	・職員会議 ・ユニット会議(1階・2階)	・運営推進会議	・施設内勉強会	・介護専門職研修	・細菌検査 ・体重測定 ・職員健康診断 ・避難訓練	・環境整備 ・防火設備自主点検 ・福祉用具自主点検 ・洗車
2 月	・お誕生日会 ・傾聴ボランティア ・節分(豆まき)	・個別支援外出	・職員会議 ・ユニット会議(1階・2階) ・身体拘束廃止委員会		・施設内勉強会		・細菌検査 ・体重測定	・環境整備 ・防火設備自主点検 ・福祉用具自主点検 ・洗車
3 月	・お誕生日会 ・傾聴ボランティア ・ひなまつり ・地域交流カフェ	・個別支援外出	・職員会議 ・ユニット会議(1階・2階)	・運営推進会議	・施設内勉強会		・細菌検査 ・体重測定 ・避難訓練	・環境整備 ・防火設備自主点検 ・福祉用具自主点検 ・洗車

※ 虐待防止委員会・感染対策委員会(月1回開催)  
 ※ 給食委員会(年4回開催)  
 ※ 体重測定(月1回)